

公立大学法人高崎経済大学
平成25年度業務実績に関する評価結果

平成26年10月

高崎市公立大学法人評価委員会

目 次

1	評価方法	1
2	全体評価	2
3	項目別評価	3
	I 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置	3
	II 学生支援に関する目標を達成するためにとるべき措置	3
	III 地域・社会貢献に関する目標を達成するためにとるべき措置	4
	IV 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置	4
	V 財務運営の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置	4
	VI 自己点検及び自己評価並びに情報の提供に関する目標を達成するためにとる べき措置	5
	VII その他業務運営に関する重要目標を達成するためにとるべき措置	5

1 評価方法

高崎市公立大学法人評価委員会は、地方独立行政法人法第28条の規定に基づき、公立大学法人高崎経済大学の平成25年度の業務実績を評価した。

(1) 評価にあたっての基本的な考え方

- ① 評価を通じて、大学の教育研究及び法人の運営の状況等を分かりやすく示し、市民への説明責任を果たしていくものとする。
- ② 法人の教育研究、学生支援や法人運営についての工夫や特色ある取り組みを積極的に評価するものとする。
- ③ 次期の中期目標・中期計画、法人の組織及び運営の見直しの検討に資するものとする。

(2) 評価方法

評価は、「全体評価」及び「項目別評価」により行った。

- ① 「全体評価」は、平成25年度の業務実績を総括的に評価するとともに、中期目標・中期計画に対する進捗状況を評価した。
- ② 「項目別評価」は、法人の平成25年度業務実績報告書に基づき、7つの大項目ごとに法人の意見を聴取しながら評価するとともに、実績報告書に記載のあった平均評価点について、評価点5を100%として算出した割合を表示し、達成状況としている。

2 全体評価

近年、大学のガバナンス改革推進の必要性が指摘されている。大学に求められる新たなニーズに対応し、学長のリーダーシップが発揮できる自主的な組織改革の推進が求められているところである。高崎経済大学においても、更なる意思決定過程の明確化を行い、中長期的な視点を持って統一的で迅速な大学運営がなされることを期待するところである。

平成25年度業務実績報告書によれば、年度計画の達成度は9割以上となっており、中期計画の着実な進捗が図られたものと評価できる。また、2年目となった助成金付海外語学研修支援制度については内容の拡充が図られ、まちなか教育活動センターについては学生主体の企画立案による運営が地域に定着しつつあるなど、その成果が認められつつある。また、新たにイングリッシュカフェを実験的に始めているが、こういった取り組みは、地域に立脚し、世界に発信するという大学の目標に沿ったものであり、今後も大きな成果が期待され、さらに充実・活用を求めるものである。

一方、情報発信の面では、高崎経済大学のセールスポイントや強みといった特色はどのようなものか、群馬や高崎といった地理的・文化的な特色の中で、どのような大学として運営していくのかが見えにくく、外に向かって強く明確にアピールしていくことが望まれる。中長期的な視点に立って安定的な大学運営を行うには、優れた人材を安定的に確保していくことが重要であり、選ばれる大学となるために発信し続けることは重要だと考えられる。

中期計画も平成25年度で3年目となり、先にも触れたとおり業務実績報告書によれば年度計画は概ね達成できている。しかし、企業経営的な視点から見ると、その達成度が中期計画に照らしてどの程度達成されているのかは不透明である。当評価委員会としては、以前から数値目標の設定や可視化を求めてきた経緯がある。必ずしも企業経営的な数値の追求が大学運営に馴染まないことは理解できるが、可能な限り達成度がわかる工夫を期待する。

公立大学法人へ移行して3年が経過した。順調な法人運営がなされてはいるが、少子化や全国的な大学数の増加など、大学を取り巻く環境は厳しさを増している。2018年問題において全国の大学が危機感を募らせる中、従来の教育、研究にとどまらず、社会の要請にしっかりと対応し、存在感のある大学となるために、どのような姿を理想とするのか検討されることを期待して、全体評価とする。

3 項目別評価

I 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置

業務実績報告書によれば、96.4%の達成状況となっている。

入学者受け入れに関し、ホームページの多言語化が完了したことは、本委員会の評価においても指摘してきたところであり評価できる。また、県内公立4大学合同説明会による情報提供や、各種アンケートを実施して受験生の意向を調査するなど、志願者に配慮した取り組みを行っており、今後も志願者数の増加に向けた更なる工夫を期待する。

学生の育成については、引き続き初年次教育の充実に取り組んでいるところであるが、地域政策学部で新カリキュラムへの移行、経済学部においても平成26年度からの実施を決定し、併せて大人数講義改善のための資料収集も始めていることは評価できる。また、国際的に活躍できる人材育成についても、これまでの取り組みのほか、イングリッシュカフェなどの実践的な取り組みを試験的に実施しており、正式な事業化後はより一層充実されるよう期待する。

教育の内容については、助成金付海外語学研修支援制度の更なる充実を期待してきたところであるが、平成25年度においては多様なニーズに対応できる制度へと改め、利用者が増加したことは評価できる。長期交換留学制度についても受入校の増など、内容の更なる充実を期待する。

教育の改善では、ファカルティ・ディベロップメント実施による授業改善は評価できる。また、新カリキュラムに移行すること等による大人数講義の改善に取り組み始めているが、履修者のアンバランスの早期改善を期待する。

II 学生支援に関する目標を達成するためにとるべき措置

業務実績報告書によれば、96.4%の達成状況となっている。

学習支援については、去年の経済学部が続いて学年別に履修指導等に関するガイダンスを実施するほか、希望に応じて個別対応を行っており、評価できる。また、懸案となっている就学不適合者や留年者等の発生原因に対して検討し、保護者へ注意喚起を促す通知を行うなど、7項目すべての計画が達成されたことは評価できる。

スチューデント・アシスタント制度に関しては、学生を取り込むなどした研究改善を期待する。

学生生活支援については、障がいのある学生に対する施設整備を行ったほか、学生生活実態アンケート調査を実施するなど、教育環境の整備と学生の詳細な要望を把握していることは評価できる。今後も、学生の満足度を高める取り組みとして、引き続き改善に努められたい。

キャリア支援については、Uターンセミナーや留学生セミナー、女子学生セミナーを新規事業として開催したことは評価できる。公務員セミナーについては、その成果の整理・分析による早期の効果発揮を期待する。

Ⅲ 地域・社会貢献に関する目標を達成するためにとるべき措置

業務実績報告書によれば、86.4%の達成状況となっている。

国際貢献に関しては、国際力を身につけた学生の育成ための工夫や、交流事業の新規提携のために、受入体制の早期整備が期待される。

高崎経済大学附属高等学校との高大連携事業に関しては、附属高等学校が文部科学省公募の「スーパーグローバルハイスクール」に申請するに際して協力し、指定が決定されている。現在は多くの高等学校において特徴的な取り組みを行っており、高崎経済大学が目指す教育方針と合致する取り組みがあれば、積極的に連携していくことが望まれる。

Ⅳ 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置

業務実績報告書によれば、100%の達成状況となっている。

開かれた運営については、大学基準協会の評価結果に基づく改善を行ったことは評価できる。引き続き公立大学法人としての責務を踏まえ、市民に開かれた透明性の高い法人運営を行う体制の整備に努められたい。

事務等の効率化・合理化については、事務内容及び事務分担を検証することにより定員削減に取り組むなど、事務局組織のスリム化、事務処理の効率化等に取り組んでおり評価できる。引き続き、スタッフ・ディベロップメント等を活用し、効率的な法人運営に全学を挙げて取り組んでいただきたい。

Ⅴ 財務運営の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置

業務実績報告書によれば、96.6%の達成状況となっている。

外部資金の獲得、自己収入の増加については、計画項目すべて達成している。大学の研究力の向上に資するものであり、引き続き教職員の意識啓発に取り組んでいただきたい。

経費の効率化については、事務職員から提案を受け付けている事務的経費削減策を有効に活用することで、職員の意識を高め、更なる経費節減に努めていただきたい。

VI 自己点検及び自己評価並びに情報の提供に関する目標を達成するためにとるべき措置

業務実績報告書によれば、97.2%の達成状況となっている。

引き続き、自己点検及び自己評価の結果並びに監査結果を適切に業務運営の改善に反映できるよう、PDCAサイクルを意識した法人運営に努めていただきたい。

VII その他業務運営に関する重要目標を達成するためにとるべき措置

業務実績報告書によれば、95%の達成状況となっている。

今後も、学生、教職員が安全で快適な環境の中で教育研究活動や業務に専念できるよう、学生、教職員の声を反映した業務運営に努めていただきたい。